

# 長畑ひろのり News vol.101

(C) 2013 Kohama Studio

## カラー版市政報告の費用

前号で100号となり、今号より新たな気持ちで“長畑ひろのり News”に取り組んでいきます。そこで最初に、この市政報告の印刷にかかる費用について改めて報告します。

今までは色のついたコピー用紙を購入し、自分で輪転機を使い黒色インクのみで印刷をしていました。しかし、今から1年前の“長畑ひろのり News vol.089”より、全てカラー版となりました。その後、多くの方に費用がかかりすぎではないかご指摘を受け、すぐに vol.091 において説明をさせて頂きました。しかし、私の説明がわかりにくかったため、今もご指摘が無くなることはありません。

まずこの市政報告にかかる費用は、全て本市の税金より政務活動費として各議員に支給される月額4万円の中から使用しています。そこで、下記枠内において必要な費用を計算しました。ただし、商品代は送料や振込みにかかる手数料を込みとし、枚数は今期に入って毎月作成している5,500枚（ポスティング時には数千枚を増刷）で計算しています。

### ★ 輪転機による一色刷り (vol.001~vol.088)

カラー用紙代 (5,000枚)	5,226円
(500枚)	627円
輪転機リース (インク・マスター代は含まず) 8,	925円
<b>合計</b>	<b>14,778円</b>

### ★ 業者によるカラー刷り (vol.089~vol.100)

用紙&印刷代 (5,500枚)	10,336円
-----------------	---------

赤い数字が毎月必要な金額です。結果として、カラー刷りの方が安価となります。また、カラー刷りにしてから厚手の用紙を使用していますが、薄くすれば逆に業者の用紙&印刷代は高くなり、現状の厚みが一番価格が安くなります。

他にも市政報告にかかる費用として、三つ折り機のレンタルや郵送、四條畷市シルバー人材センターに頼んでいるポスティング等にも政務活動費を使わせて頂いていますので、毎月の4万円については以上でほぼ無くなってしまいます。

## 各議会における政務活動費

左記事の「カラー版市政報告の費用」において、本市の政務活動費についても報告しましたが、下記に他の議会とも比較しました。額は議員一人当たりの月額となっています。

議会名	政務活動費
四條畷市議会	40,000円
大東市議会	80,000円
寝屋川市議会	45,000円
交野市議会	50,000円
枚方市議会	70,000円
門真市議会	55,000円
守口市議会	30,000円
大阪市区会 会派に所属	570,000円
無所属	475,000円
大阪府議会 会派に所属	590,000円
無所属	490,000円
兵庫県議会	450,000円
東京都議会	600,000円

本市は大東市の半分ですが貴重な税金です、政務活動をするための費用として有難く利用させて頂いています。ただ、領収書の金額が全て政務活動費として認められるのではありません。本市の場合は使途及び運用の基準が具体的に細かく決められています。その認められる範囲の一例は、事務所費にかかる事務機のリース料は30%以内、通信交通費にかかる電話料金やガソリン代は10%以内となっています。新聞については、読売・朝日・毎日・日経・産経の5大紙が適用とされ、当然ですが1紙だけの購読料は対象とならず2紙目からとなります。つまり、2紙を購読すれば1紙分が、3紙を購読すれば2紙分が資料購入費として認められています。

ちなみに、号泣議員で有名となった兵庫県議会の政務活動費は月額50万円でしたが、不適切な支出の発覚後に見直され、月額45万円に減額されています。また、東京都議会の月額60万円は地方公共団体の中で最も高額です。

毎月発行している“長畑ひろのり News”を、約半年ごとに送っています。送付の必要な方は、送付先をFAXもしくはe-mailにてお知らせ下さい。

長畑ひろのり事務所 FAX 072-877-1280  
e-mail sky@nagahata.jp



# 12月定例議会における一般質問 ・ 四條畷の合戦の場所について

12月定例議会では5問の質問を行いました。

そのうち、前号では本市の職場に関する3問を報告しましたので、今号では残り2問について報告します。

## ・ 読書通帳について

「読書通帳機」は銀行の通帳のように、図書館の本や資料の貸出履歴を記録することのできるシステムです。「読書通帳」にはICタグが埋め込まれており、通帳を「読書通帳機」に入れるだけで借りた本の情報が簡単に印字されます。読書の履歴が見える化し、児童の「もっと読みたい」意欲が促進され、図書館に通う楽しみが増えています。また、親子で図書館に通う姿が増え、図書館が地域全体のコミュニケーションの場となります。



↑ 画像(※1)



↑ 画像(※2)

文章及び画像は、メーカーのホームページより



南朝方の後醍醐天皇に味方した楠木正成が、北朝方の足利尊氏と戦い兵庫湊川で戦死したのが、動乱の始まった年の1336年。その10年後、父正成の遺訓を守って足利氏に戦いを挑んだのが正行、正時兄弟です。その最後の決戦の場が、ここ四條畷でした。

わずか3千の兵を率いて吉野を出発した正行が、足利氏の武将、高師直[こうのもろなお]が率いる6万の大軍と四條畷で遭遇。正行軍は、津彦山の北側を指揮をとる師直を目標として進撃

【長畑質問】四條畷の合戦の場所について本市のホームページを見ると、上記画像の5、6行目「…決戦の場が、ここ四條畷でした。」となっている。大東市のホームページでも本市のことには触れておらず、それぞれの市がそれぞれの場所で行われたことになっているが間違いではないか。

【行政答弁】一般的に飯盛山西側山麓、深野池との最も狭い大東市野崎付近から大東市北条1、2丁目付近の東高野街道で始まったと推測されており、その後、四條畷市、大東市の一帯で繰り広げられたと認識している。ホームページについては「…決戦は、飯盛山西側山麓一帯(四條畷・大東)で繰り広げられました。…」と訂正し、画像9行目「四條畷で」を削除する(昨年12月24日に訂正済み)。

【長畑質問】読書通帳導入には、上記画像(※1)の機械で500万円かかっていた。しかし、通帳やシステム連携、サーバー関連費用は別途必要となるが、上記画像(※2)で税別85万円の安価な商品がでた。これだと費用対効果が十分あると思うが、導入できないのか。

【行政答弁】読書通帳を配置するならば、公共図書館と各学校の図書館を連携したい。そうすれば費用がかかるので、今後もっと安価な商品が販売されれば検討する。

【長畑要望】本市が発展するには文化が誇れるまちにしなければならない。そのためには、忍ヶ丘駅前に本市が土地を所有するタイムズ駐車場の場所に建物が必要。市民の利便性を考えれば、1階は現状と同じコインパーキングで良いが、2階以上の上層階には図書館を作る必要があると考えている。まずは、市民が通勤通学時に立ち寄れる忍ヶ丘駅前図書館が実現されるよう“まちづくり長期計画”の中で検討して頂きたい。

…『園太暦』の記事にあった。「武蔵守師直、東条を攻めんがため、佐々羅より攻め向かうの間、東条軍襲来す」つまり佐々羅=讚良(郡)から進軍しようとして正行軍と合戦になったと考えられる。その場所が郡の四條畷(直線の道)、つまり讚良郡の四条に当たる場所である。四条は条里地名を指しているの、郡の条里を復元すればその場所が比定できる。幸い『大東市史』や『大阪府史』の古代編Iで条里地割が復元されている。それによれば、讚良郡条里は河内郡境を一条として南から北にかぞえられている。四条は現在の大東市北条1丁目・2丁目付近に相当する…



私が所有する大阪府史全7巻のうち、第2巻には付図として府下の条里制を示した地図が付いている。その該当部分が左の画像。それを見れば、先の引用通り四条は現在の北条の位置で間違いはない。昨年、飯盛城跡の国史跡指定に向けて委員会が本市と大東市で立ち上がった。そこで、四條畷の合戦もどこでどういう風に行われた可能性が高いのか、時間があれば委員会の中で検証して頂きたい。

